

山行報告書

日時	2021年1月8日(金)～ 11日(月)		天候	9日：曇り、10日：曇り時々晴れ
山名	赤岳（八ヶ岳）			
CL	kou2	参加者	katsu、T田、N島（K）、N島(S)、Y野（総勢6名）	
(コース)	8日 17:00糸島出発＝19:00宗像＝9:00赤岳山荘駐車場 9日 9:30赤岳山荘駐車場…12:00赤岳鉱泉 テント設営 赤岳鉱泉にて夕食 10日 6:30赤岳鉱泉…7:30行者小屋…9:30赤岳山頂…12:00赤岳鉱泉…テント撤収…15:00赤岳山荘駐車場＝15:30J&N（お風呂、食事）＝17:30諏訪南IC 11日 ＝4:30宗像＝6:00糸島			

(コメント) katsuさん、N島さんご夫婦は初めての厳冬期八ヶ岳、気温マイナス20度近く冷え込む中、テント泊にて八ヶ岳の主峰赤岳（2,899m）へ。

福岡では5年ぶりの豪雪で高速や都市高速も一部通行止めとなっていたが、Katsuさんの溢れる雪山への情熱でこれを突破元アゼリア会員のT田さんも関東から参加、赤岳山荘駐車場にて合流。

1日目は赤岳鉱泉でテント設営後、硫黄岳を予定していたが、稜線はガスガス、また強風とのことでこれは中止、午後からは赤岳鉱泉で軽く宴会、そのまま夕飯も赤岳鉱泉にて、こんな雪山でこれほどの質の良い晩飯が食べられるのか！と感動。

翌朝、5:00前から朝食と出発の準備、辺りが明るくなり始めた6:30に赤岳鉱泉を出発、まずは行者小屋へ向かう。トレースもありルートは明瞭、1時間かからず行者小屋へ到着。ここからは本格的な厳冬期雪山登山となる。

文三郎尾根から赤岳ピークを目指す。森林限界を越えると風は強くなる、そこそこの強風だが厳冬期のこの時期からすると、とても穏やかだ。中岳分岐からは雪のついた岩稜帯の登攀になる。斜度もきつくなる。ここからが核心部、一步一步慎重に高度を上げていく

9:30ついに赤岳山頂へ、今まで見たことがないほど深く澄んだ美しい青空が広がっていた。これこそが八ヶ岳ブルー！！メンバーから歓喜の声が上がる！！

下山はさらに注意が必要、慎重に下る。厚い雲が流れ速くまでの眺望はないが、真っ白な衣を纏った阿弥陀岳や横岳がきれいに見える。12:00前には赤岳鉱泉に到着、テントを撤収し、下山。途中何度も振り返り別れを惜しむ。

15:00赤岳山荘駐車場に到着、下山湯と食事は美濃戸口バス停横にあるJ&Nへ。極寒の山からのお風呂はまさに天国。帰路はそのまま福岡へ向けて出発。5人で交代で運転、翌朝4:00過ぎに無事福岡へ。

厳冬期は天候安定せず、また雪と岩のミックスの岩場は難しくなるが、事故やケガもなく無事終了して良かった。皆様ありがとうございました。次回は横岳～硫黄岳縦走や赤岳西壁主稜、また阿弥陀岳北稜や南稜などにもチャレンジしたいですね！

(記：kou2)



8日夕方福岡を出発
高速道路は通行止めギリギリの中、中川さん爆走



9日朝9:00 赤岳山荘
ほぼ予定通り到着！！ここからスタート！！



赤岳鉱泉にて極寒の八ヶ岳でのテント泊
この日はマイナス15度前後まで冷え込んだ



初日は硫黄岳を予定していたが天候不良のため中止
赤岳鉱泉にて昼間から宴(へへ)



10日朝6:30 赤岳へ向けて出発
森林限界より上はガスガスだが好転の予報を信じて・・・



文三郎尾根核心部を登る
雪と岩のミックス、慎重に慎重に・・・



赤岳山頂
頭上に広がる八ヶ岳ブルーに歓喜！！



赤岳山頂（標高2,899m）
全員無事登頂！！



赤岳山頂付近
キレッキレの稜線！！



文三郎尾根より
下りの方が緊張する。核心部を抜けて一安心



中岳と阿弥陀岳
次は阿弥陀北稜や南稜にもチャレンジしたい！



文三郎尾根核心部
雪の付き方によって難易度は大きく変わるので注意



関車から駆けつけてくれたT田さん
頼りになります！！今後とも宜しくお願いします！！



冬季の八ヶ岳2回目のY野さん
次はバリエーションルートにチャレンジだね！！



厳冬期初チャレンジにし厳冬期テント泊デビュー！！
N島夫妻の進化が止まらない！！



誰よりもテンション上がっていたkatsuさん
雪山が良く似合う！！



下山風呂 & 下山飯は
美濃戸口バス停の横のJ&Nさんへ



皆さんいい笑顔！！
今回の雪山遠征は無事終了。ありがとうございました！！



横岳をバックに記念撮影
左から、T田さん、Y野さん、N島（S）さん、N島（K）さん、katsuさん



記念撮影②！！
八ヶ岳ブルーと雪山！テンションあがりました！

費用概算

(交通費) 高速代; 27,730円 (往復) ガソリン代; 29,289円
(その他) 駐車場代; 2,000円 テント代; 1,000円 (1人) 夕食代; 2,500円 (1人)

(2019/3/10改訂)